

JR東日本千葉支社 ×JIU 着地型観光創造プロジェクト

提供学科：観光学科

◎ 目的

本プロジェクトの目的は、「観光客が潜在的に抱えるニーズ × 地域の公共交通課題」を現場で観察し、考えることです。現在の国内旅行の主たる交通手段は自家用車となりますが、公共交通という選択肢がなければ、地域に集客できる観光客が減るからです。

一方、地域の公共交通の維持は、人口が減少する社会のなかで、現状を維持することが厳しい状況になってきています。この社会課題に対し、「地域について学ぶ者が貢献できることは何か？」ということを経験者自身で探ることも目的です。



◎ 実施内容

- ・東金線で行こう！～イチゴ狩り体験（地域体験）
- ・JR東日本千葉支社 蘇我運輸区職場見学会
- ・京葉線・東金線を担当するJR職員との意見交換会
- ・観光地（海の駅九十九里）車籍地調査
- ・観光客のニーズ体験会：東金駅、及び、成東駅から路線バス利用
- ・移動ニーズと当地来訪目的の把握（観光客へのインタビュー調査）
- ・現地特性理解と追加企画発案（コース実歩）
- ・駅からハイキング実施：
『パクパクてくてくぐるめぐり～「房総十和田湖」雄蛇ヶ池の幻の大蛇パワー！今昔ハイキング』

◎ 学びの効果

本プロジェクトは、観光ビジネスに「直結」する現場でしか提供できない学びを得ることが目的でした。学生は、その過程で、「現場力」「取材力」「調査力」と、チームで仕事をする「協働力」、取材対象への「質問力」、それをまとめて他者に伝える「発信力」を習得してきました。

受講生たちは、それら習得した力を活かし「観光客への情報提供」などホスピタリティを養う過程で、観光業界のみならず社会人として必要な基礎的な力も身につけることができたと考えます。